

いさり火

【第8号】

西津小学校

令和6年10月31日



冬の始まりを感じながら…

2024年の「立冬（りっとう）」は11月7日です。この日から暦の上では冬が始まります。昔の人は、気象の動きや動植物の変化に気づく“天才”だったようで、「太陽の出ている時間が長くなった」「赤とんぼがとびはじめた」「福寿草が咲いた」…こうした変化に気づくことで季節の変化を確かめていました。



立冬のころになると、木枯らしが吹いたり木々が色づき始めたりします。このように、自然の変化を発見することは四季のある日本ならではの楽しみ方ではないでしょうか。10月は秋の遠足をはじめ校外学習に出かける機会が多くありました。その中で、子供たちは秋から冬への季節の変化に気づいたことでしょう。目まぐるしく日々が過ぎ去り、時代が激変する今、自然の変化をゆっくりと感じるなど、ちょっと立ち止まれるひとときも大切にしていきたいものです。

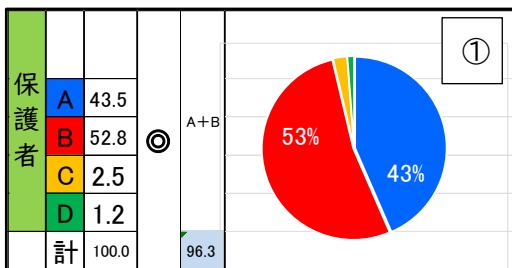
「学校評価」(中間評価)より

保護者の皆様には、学校評価へご協力いただきありがとうございました。今回実施しました学校評価は年度途中に実施する中間評価です。今回の結果を後半の教育活動に反映させていくことで、さらに充実した教育活動を進めていかなければと考えています。そこで、今回は中間評価から見えた成果と課題についてご紹介します。

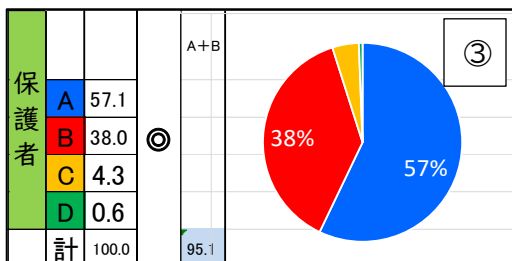
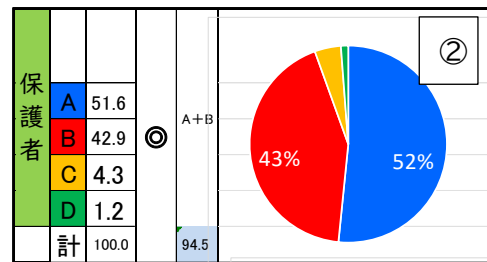
【保護者評価】より（Aほど評価が高くなります）

評価が高かった内容

① お子さんは友達のことを考えながら対話することができていると思いますか。



② お子さんは、自分も他者もそれぞれ、よいところやがんばっていることがあることに気づき、大切な存在だと感じていると思いますか。

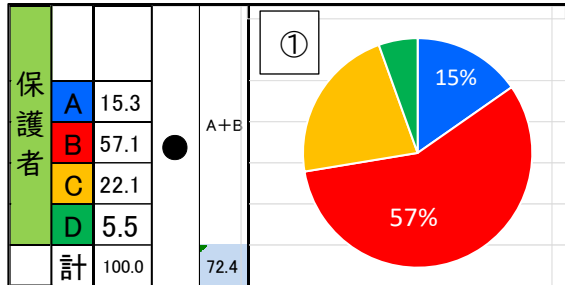


③ お子さんは自分の興味・関心のあることについて意欲的に取り組んでいますか。

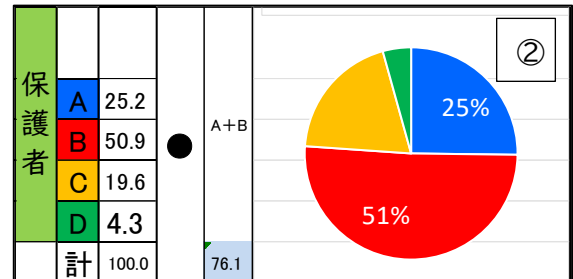
【保護者評価】より（Aほど評価が高くなります）

評価が低かった内容

② お子さんは学校生活で課題を見つけ、解決に向けて取り組んでいると思いますか。



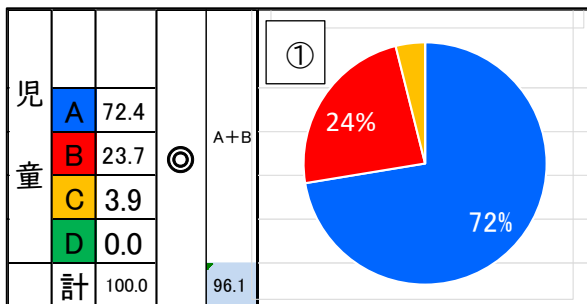
① 生活科や「いさりび」の学習で、お子さんが学んでいるふるさと学習の内容について理解していますか。



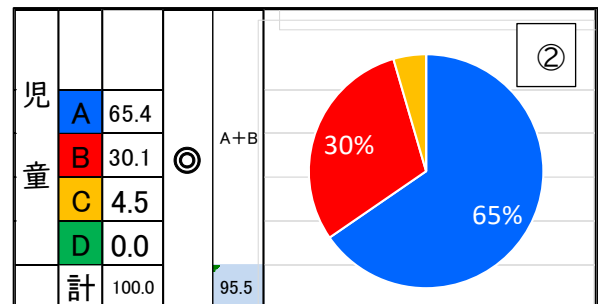
【児童評価】より（Aほど評価が高くなります）

評価が高かった内容

② 自分もまわりのみんなも、大切にすることができますか。



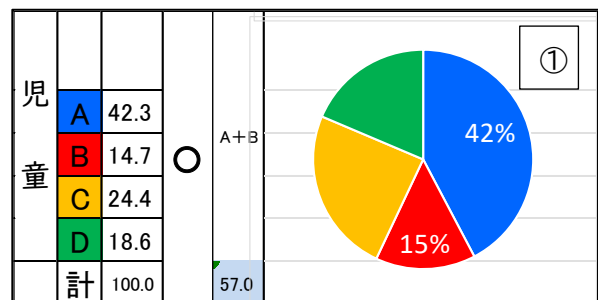
① 毎日の授業や行事で、まわりのみんなと協力しながら取り組んでいますか。



【児童評価】より（Aほど評価が高くなります）

評価が低かった内容

① 期末テストでは自分のたてた目標を達成できましたか。



評価が低かった内容については、改善を図る取り組みを実践していくことが必要です。現在は具体的な方策を職員で検討し、各学年に応じた実践として取り組んでいます。2月に実施する2回目の学校評価では、その後の取り組みによって改善点が改良されたかどうか、評価の高い内容に伸びが見られたかという視点で振り返りを行い、次年度へつなげていきたいと思っています。

学校 HP より、子供たちの様子をぜひご覧ください！
月予定や下校時刻も掲載しています。

